

# 中津川市地域医療実習 感想文

鹿児島大学 3年生

本実習に参加し、地域医療の実際を学ぶことができ、非常に有意義な機会でした。昨年夏に1度本実習に参加させて頂いたのですが、より多くを学びたいと考え再度参加させて頂きました。今回は中津川市発達支援センター「つくしんぼ」、高齢支援課訪問指導、蛭川診療所、パーソナルドア(株)就労支援継続支援 B 型事業所、阿木診療所にお伺いすることができ、2泊3日の実習となりました。前回同様、本実習では様々な施設の方がご自身の時間を惜しむことなく、お仕事内容やマインド、理想の地域医療像を丁寧にお話し頂きました。

中でも印象的だったのが蛭川診療所で勤務されている榎間先生のお話でした。榎間先生は医師として働く傍ら、パーソナルドア(株)就労支援継続支援 B 型事業所を経営されています。事業内容としては椎茸栽培をされており、実際に訪問させて頂きました。地域医療では、病院や診療所に加え、周辺機関といかに包括的に地域をケアしていくかが肝要です。榎間先生は理想とする地域医療を実現されており、私自身も先生のように地域医療に貢献したい気持ちが強くなりました。

また阿木診療所の伴信太郎先生の医療に対する姿勢は印象的でした。総合診療と医学教育の両輪でお仕事をされており、地方、都市部問わず柔軟に働かれている姿をみて、前回同様、改めて魅力的な働き方であると感じました。地方、都市部の技術的な医療格差や医師の偏在が課題として謳われている昨今、伴先生の働き方はその解決の糸口になると思います。医師の流動性を体現したお姿は私の目に焼き付けられました。

今回も中津川市そのものを満喫できたと感じています。私が宿泊した「やなぎ屋」は岩村城下町にあり、枳形や町の中を流れる疎水など、類をみない特徴が非常に印象的でした。グルメも豊富で、五平餅、地酒などに舌鼓を打ちました。恵那どりや鶏ちゃんなど、鳥を使った料理は特に絶品で、何度も食べに来たい味でした。

最後に、非常に学び多き3日間をご提供頂き本当にありがとうございました。前回から引き続き2回目の参加でしたが、皆さんご丁寧に接して頂き、非常に実りのある実習となりました。本実習を通して、地域医療の実際を学ぶことができ、私の実習の目標である「地域医療実際を知る」を達成することができました。またご縁があればぜひ中津川の地域医療を学ばせて頂きたく存じます。阿木診療の伴信太郎先生、蛭川診療所の榎間先生、中津川市発達支援センター「つくしんぼ」のスタッフの皆さま、そして、送迎や質問対応、地域観光など身の回りを手厚くサポートして頂いた地域総合医療センターの鈴木さん、内木さん、早川さんをはじめ、関わらせて頂いたスタッフの皆さまに深く感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。